

午前 10 時 7 分 開会

副議長（南 良徳君） おはようございます。ただいまから平成 9 年第 1 回
泉南市議会定例会を開会いたします。

出席議員が法定数に達しておりますので、会議は適法に成立いたしました。

なお、15 番 堀口武視議員、20 番 山内 馨議員からは遅刻の届け
出が出ておりますので、報告いたしておきます。

本定例会には、市長以下関係職員の出席を求めています。

これより日程に入ります。

日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。本日の会議録署名議員は、
会議規則第 80 条の規定により、議長において 4 番 市道浩高君、5 番
成田政彦君の両君を指名いたします。

次に、日程第 2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日 3 月 10 日から 3 月 28
日までの 19 日間といたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

副議長（南 良徳君） 御異議なしと認めます。よって会期は、本日 3 月 1
0 日から 3 月 28 日までの 19 日間と決定いたしました。

去る 3 月 4 日をもって、議長山内 馨君から議長の辞職願が提出されて
おります。ついては、日程第 3、議長辞職の件を議題といたします。

それでは、まず辞職願を職員より朗読いたさせます。

議会事務局次長（馬場定夫君）

〔議長辞職願を朗読〕

副議長（南 良徳君） お諮りいたします。山内 馨君の議長の辞職を許可
することに御異議ありませんか。

〔小山広明君「議長」と呼ぶ〕

副議長（南 良徳君） 小山君。

3 番（小山広明君） 議長の辞職には異議はありませんのですが、新聞等
でも今回の金銭授受に関して関係ないと。健康上の理由でというコメントを
新聞を通し、テレビを通し、市民にも伝わるとるわけなんです、今回の
問題ではっきり 200 万円を受け取ったということを代表者会議でも認め

ておる山内議員が、一身上というだけではやはり理由がわからないと。そういう金銭授受をはっきり自分が認めて、そういうことで辞職をされるというように私は思うのですが、もう少しそういうことを山内議員にはきちっとやめる理由を明確にして、議会での意思表示を我々したいと思うので、その辺は南副議長におかれては、どのように——十分お話ししたと思うんですが、本人はきょう欠席しておりませんので、その辺わかっておればお示しをいただきたい。

それから、もう1つ、副議長が辞職願が3月4日に出されたということですが、私は一人会派でございますけども、全議員の幹事長には直ちにその連絡があったようでありますけども、一人会派の私には、議員に議長がやめるという連絡をしなかったというようなことは、私も議員活動の中では大変困るわけなんで、やっぱり市民からちゃんとした選挙で選ばれて、私、議員活動をする上において、ほかの議員には知らされながら一人会派には知らさないという議長の議事運営に対しては、大変この問題を通して不満に思います。そういう点での、今後こういうことについてどういう取り扱いをするのかもこの際示しておいていただきたいと思います。

以上です。

副議長（南 良徳君） 私は山内議員からは、一身上の都合ということでお聞きをしております、それ以上の詳しいことはわかりません。

それから、今の2点目でございますが、辞職願を預かってから各派の幹事長に御連絡をさせていただいて、小山議員からはそういう全議員に連絡すべきだということも御指摘をいただきましたが、今回は私はそうさせていただいたと、こういうことでございます。

〔小山広明君「議長」と呼ぶ〕

副議長（南 良徳君） 異議ですか。

〔小山広明君「いや、異議じゃない、ちょっと問題があります」と呼ぶ〕

副議長（南 良徳君） 小山君。

3番（小山広明君） 山内さんの一身上の都合という辞職願のことについては、副議長が聞いておらないということですから、それ以上は尋ねてもお答えできないからそれはいいですが、やはり山内さんが辞職をされるということについては、もう少し議員にも、また議会を通して市民にもきちっ

とそういうことを明確にして処置をしてほしかった。何も個人的に問題を追求するというつもりは全然ないので、しかし、そういう事実において、やはり議長職としてふさわしくないことをしたということであれば、そのことはちゃんと表明した上でやらないと、今後の改善にも結びつかないわけでありますから……（発言する者あり）ちょっと黙らせてくださいよ。隣で雑音をされるんでね。議員だったら、ちょっと静かに聞いてください。

そういうことで、この問題を今後、私の認識からいえば、やっぱり金銭授受をめぐって辞職をされたというように思いますので、それだけじゃなしに、その事実解明を責任を持ってやった上で、そういう責任のとり方をすべきだと、私はそのように思います。議長が辞職されたとなっても、この問題が解決したわけじゃないわけで、全議員がこの問題での真実の解明をして、市民の前にも明らかにして、議会が再出発をしていかないといけない、私はそのように思います。

それから、私に対してなぜこのことに絡んで連絡しなかったのかについては、今の副議長の答弁では大変不満であります。今後、議長職に座っておる立場としては、全議員に平等にちゃんとしたことをするというのは当たり前のことですから、私の場合はそうしたんではなしに、議長職に座っている責任としては、全議員にきちっと平等にすべてをことをやってもらいたい。このことは強く求めておきます。

副議長（南 良徳君） 再度お諮りいたします。山内 馨君の議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

副議長（南 良徳君） 御異議なしと認めます。よって山内 馨君の議長の辞職を許可することに決しました。

ただいま議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、議長の選挙についてを日程に追加し、議題とすることにいたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

副議長（南 良徳君） 御異議なしと認めます。よってこの際、議長の選挙についてを日程に追加し、議題とすることに決しました。

選挙第1号 議長選挙についてを議題といたします。

暫時休憩いたします。

午前 10 時 16 分 休憩

午後 4 時 23 分 再開

副議長（南 良徳君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

これより議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔 議 場 閉 鎖 〕

副議長（南 良徳君） ただいまの出席議員数は、25 人であります。

投票用紙を配付いたさせます。

〔 投 票 用 紙 配 付 〕

副議長（南 良徳君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。———配付
漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔 投 票 箱 点 検 〕

副議長（南 良徳君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選
挙人の氏名を記載の上、職員の点呼に応じて順次投票を願います。

点呼を命じます。

議会事務局次長（馬場定夫君）

〔 氏 名 を 点 呼 〕

〔 各 員 投 票 〕

井 原 正 太 郎 議 員

松 原 義 樹 議 員

小 山 広 明 議 員

市 道 浩 高 議 員

成 田 政 彦 議 員

松 本 雪 美 議 員

東 重 弘 議 員

巴 里 英 一 議 員

奥和田 好 吉 議 員

谷 外 嗣 議 員

上 野 健 二 議 員

真 砂 満 議員
和 気 豊 議員
林 治 議員
重 里 勉 議員
島 原 正 嗣 議員
上 山 忠 議員
角 谷 英 男 議員
山 内 馨 議員
西 浦 修 議員
稻 留 照 雄 議員
藪 野 勤 議員
北 出 寧 啓 議員
嶋 本 五 男 議員
南 良 徳 議員

以 上

副議長（南 良徳君） 投票漏れはありませんか。——投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔 議 場 開 鎖 〕

副議長（南 良徳君） これより開票を行います。会議規則第31条第2項の規定により、立会人に谷 外嗣君及び西浦 修君を指名いたします。よって両君の立ち会いを願います。

投票の点検をいたします。

〔 投 票 点 検 〕

副議長（南 良徳君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数25票。これは先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち

有効投票 25票

無効投票 0票

有効投票中

林 治 君 13票

嶋 本 五 男 君 1 2 票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は、7票であります。よって林 治君が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました林 治君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

それでは、林 治君の当選承諾及びあいさつをお願い申し上げます。

議長（林 治君） ただいま皆さん方の御支援によりまして、泉南市議会の議長という大変重要な責任を負うことになりました。今、この泉南市政、関西国際空港をめぐる問題1つとってみましても、大変重要な時期を迎えています。私は、こうした時期に市民の信頼を裏切った、先ほどから報道がありますような、議会の中で議会議員が特に決議にかかわって大変な金銭の授受というような不正、こういったことは絶対にあるまじきことだというふうに思っています。1970年、昭和45年以来、泉南の市政上を揺るがす問題として、この空港問題がありましたが、初めての事件であります。私は議会の皆さん方と、そして市民の皆さんとともに、この問題についての徹底的な説明を行って、市民の皆さんの信頼を泉南市議会が取り戻せるように、まず何よりもそのことについて全力をつくしてまいりたいというふうに思っています。

また、そのためにも議会の民主的な運営を図り、闊達な論議と、また節度ある議員の皆さんの発言を期待して、そして泉南の議会が市民の皆さん方の期待にこたえ得るような議会になるように努めてまいる所存であります。

突然のことでもありまして、甚だ簡単粗辞ではございますが、就任のあいさつにかえさせていただきます。どうもありがとうございました。

副議長（南 良徳君） 林議長、議長席にお着き願います。

皆様、御協力ありがとうございました。

〔議長着席〕

議長（林 治君） それでは、お諮りいたします。

過日の議会運営委員会の決定に基づきまして、本日の日程は全部終了いたしておりますが……（小山広明君「議長、議事進行で」と呼ぶ）小山議員。

3 番（小山広明君） 今見てのとおり、議長選が終わった途端に、12人の議員が全員口裏を合わせたように全部退場するというのは、市民から全員……（「12人と違う、11人や」と呼ぶ者あり）ごめんなさい、南副議長がおられたので、失礼いたしました。11名ですね。11名の方が一挙に議会を退場するというような異常な状態になっております。これもちゃんと地方自治法にのっとって、議長としてしかるべくきちっと処置をして、速やかに本会議に入っていていただいて審議を続けていただきたい。でないと、こういう醜態を市民の前にもこのまま放置して休憩をするというわけに私はいかないと思いますので、議長において法にのっとった処置を取り計らっていただきたい。よろしく願います。

議長（林 治君） ただいま小山議員からの御発議でございますが、私は本日の予定の議案につきまして終了を一応いたしておりますので、あす本会議を開会した際にこういう事態がある場合には、そういう措置をしたいというふうに思います。

〔小山広明君「議長、それはおかしい。議長」と呼ぶ〕

議長（林 治君） 小山君。

3 番（小山広明君） いや、議事がまだ終わってないわけですから、全員が参加した中でそういう議事を終えるべきだと思うんですね。一切理由がわからないし、議員がみだりに議場を離れることは厳に禁止されとるわけですから、あなたがそこで日程が終了しておりませんが、恐らくあした継続して開くことを宣言するんだと思いますが、それもやっぱり議員が出席した中で行うのが当たり前であって、議長のそういう判断は、僕はまずいと思いますよ。ちゃんと呼びに行って、来る、来んは議員の1つの自覚に待つべきですけども、そういう処置をしてから、そういう議事を終わっていただきたい。このまま終わって、あしたそういうことをやったんでは困ります。

議長（林 治君） わかりました。それじゃ、時間が大変たっておりますから……。それじゃ、余り時間がないので、直ちに暫時このままで休憩していただいて、一応事務局の方で呼びに行かせますので、その上で処置したいと思います。すぐに報告ください。

午後 4 時 4 1 分 休憩

午後 4 時 5 4 分 再開

議長（林 治君） それでは、再開いたします。

今、事務局より要請しましたが、議場にお入りにならないようでございますので、改めてお諮りをいたします。

本日の日程は全部終了いたしておりませんが、本日の会議はこの程度にとどめまして延会とし、明 11 日午前 10 時より本会議を継続開議いたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔小山広明君「議長」と呼ぶ〕

議長（林 治君） 小山議員。

3 番（小山広明君） 議長が要請をしても来ないということですから、それは仕方がないとしても、それは許されることじゃないですね。議長からは、文書なりでこのことについてはちゃんと指示をして、今後こういうことが絶対ないようにやっていただきたい。けじめをつけないと、このままずるずるいけば、こういうことは前もやったんだからというようなことになっては、市民の信頼を失うことは当然でありますので、議長名で入るように要請したにもかかわらず入らないということは、同じ議員としても大変残念なんで、議長におかれて、議長の名においてちゃんと処置をしていただきたい、そのようお願いをいたします。それで結構です。

議長（林 治君） わかりました。

御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（林 治君） 御異議なしと認めます。よって、本日の会議はこの程度にとどめ延会とし、明 11 日午前 10 時から本会議を継続開議することに決しました。

本日は、これをもって延会といたします。

午後 4 時 56 分 延会

（了）

署 名 議 員

大阪府泉南市議会議長 林 治

大阪府泉南市議会議員 市 道 浩 高

大阪府泉南市議会議員 成 田 政 彦